



夕涼み浴衣で図書館

夏休みといったら

これですよね…ふふふ…

真夏の怪談ナイト

日時：7月31日(日)19:00から

場所：ほんわ館絵本コーナー

背筋がひんやりする怖いお話で
暑い夏を乗り切りましょう…



ブックカフェ

18:30~20:30

冷たい飲み物を用意しております。

ごゆっくりおくつろぎ下さい。手の震えにご用心。



♪浴衣を着たい方♪

着付けのお手伝いをします!!

17:00~18:30

多目的室

浴衣や小物は持参してください。

愛読書リレー



今月のランナーは豊田小 櫻井順一校長先生です!!

第15走者

『十歳のきみへ ~九十五歳のわたしから~』

日野原重明/著 富山房インターナショナル/出版



104歳になる日野原重明氏が、95歳の時に初めて書いた子ども向けの本です。

この本は、日野原氏の子どもの時代の思い出を交えながら、「いのち」についての強いメッセージが込められています。

「いのち」とは、人間に与えられた時間であること。

その「いのち」をどう使うかが大切であること。

どんな「いのち」もかけがえがないこと。

だから、どんな「いのち」も粗末に扱ってはいけないこと。

この本の中で、私が好きなところは、「わたしがイメージする寿命とは、手持ちの時間を削っていくというとはまるで反対に、寿命という大きなからっぽの器の中に、精一杯生きた一瞬一瞬を詰め込んでいくイメージです。」という前向きな考え方をしているところです。昨年、続編の「明日をつくる十歳のきみへ~103歳のわたしから~」という本も出されました。車いす生活になった今でも、エネルギーギッシュな日野原さんを見習いたいものですね。

『十歳のきみへ
~九十五歳のわたしから~』

日野原重明/著
富山房インターナショナル
/出版

ありがとうございました!

次号のランナーは村山豊田郵便局長の林 政敏さんです!

今月のおすすめコーナー

大人×絵本

絵本はこどものもの と思っていませんか？

大人だからできる絵本の楽しみ方もあります。

こども達に「よみかせ」するのも楽しい時間ですが、時には自分のために
絵本と向き合ってみると 違った視点で楽しめるかもしれません。

琴線にふれるようなシンプルな言葉にハッとしたり、
挿絵の美しさに気づいたり・・・

「大人×絵本＝ 」の答え 探してみませんか？



『あさになったのでまどをあけますよ』
荒井良二【著】
偕成社(E/ア)



『絵本をつくりたい人へ』
土井章史【著】
玄光社(726.6/ト)



『100万回生きたねこ』
佐野洋子【作】
講談社(E/サ)



『まっくらネリ』
ヘルガ=ガルラー【作】
やがわすみこ【訳】
偕成社(E/カ)



『絵本の本』
中村征子【著】
福音館書店
(019.5/ナ)

※他にも多数ご用意しています

分類番号が擬人化されると、こうなりました♪

図書館の本が何かのルールに従って並んでいるのはなんとなく分かる…でも、詳しいことは分からない(´▽`)

そんな皆さんにぜひ手に取ってもらいたいのがこちら！ 広島県の「はつかいち市民図書館」さんで配布している、分類が擬人化されたチラシをほんわ館でも配布させていただくことになりました！ 中学生向けに作られていますが、大人が見ても分かりやすくていいですよ♪

☆一般書☆

★『東北親子で行きたいファミリーキャンプ場完全ガイド』
ジェイアクト/著 メイツ出版【291.2/ト】

★『命と向きあう教室』
制野俊弘/著 ポプラ社【370.4/セ】

★『すくって楽しい！スコップレシピ』
田村つぼみ/著 日本書院本社【596/タ】

★『残り者』
朝井まかて/著 双葉社【913.6/ア】

★『赤い刻印』
長岡弘樹/著 双葉社【913.6/ナ】



☆児童書・絵本☆

★『調べ学習ナビ 旅行編』
山本紫苑/著 調べ学習ナビ編集室/著
理論社【375/シ】

★『めざせ鉄道博士！日本全国鉄道路線地図』
地理情報開発/編 長岡書店【686/メ】

★『すべては平和のために』
濱野京子/作 白井裕子/絵
新日本出版社【913/ハ】

★『ネコツメのよる』
町田尚子/作 WAVE出版【E/マ】

★『みずたまり』
殿内真帆/作 フレーベル館【E/ト】



ほんわ館だよりに掲載されている新刊の本はほんの一部です。
この他にもたくさん入ってきていますので、みなさんの来館をお待ちしております！